

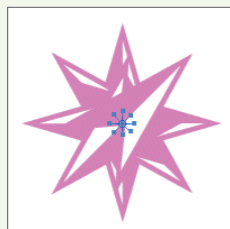
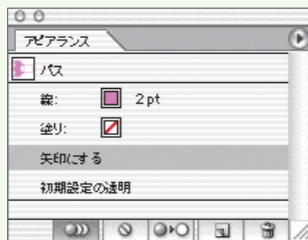
Waza No. 113 APPLICATION Illustrator 10 FONT

矢印だけで手軽につくる花模様アイコン

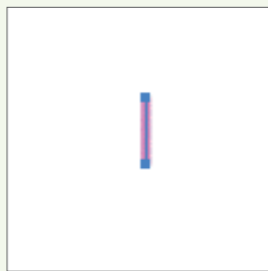
- “矢印にする...” で花びら状の矢印を適用
- 回転しながら複製して花びらにする
- アピアランスパレットで応用も簡単

制作・文：武田瑛夢

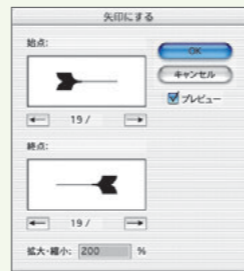
4 この花びらには“矢印にする...”のアピアランスが生きているため、矢印の形状を変えるだけで簡単にバリエーションが制作できる。アピアランスパレットの[矢印にする]をダブルクリックしてダイアログを開き、図のように矢印の形状を変え、[拡大・縮小：400%]に設定するとシャープな星アイコンができあがる



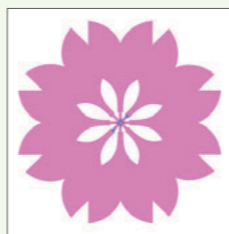
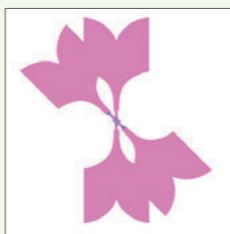
1 直線ツールで[長さ：5 mm] [角度：90°]のラインを引き、[線：M50] [線幅：2 pt]に設定する



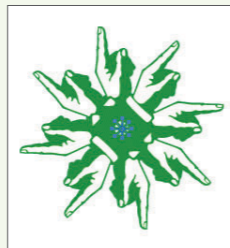
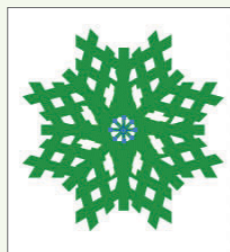
2 ラインを選択して、効果メニュー→“スタイライズ”→“矢印にする...”を実行し、図のような矢印を選び、[拡大・縮小：200%]で適用する



3 回転ツールでこの矢印を45°回転させて複製する。続いて、オブジェクトメニュー→“変形”→“変形の繰り返し”を2回実行して、完全な花びら型になるようにする



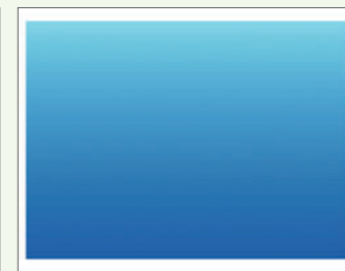
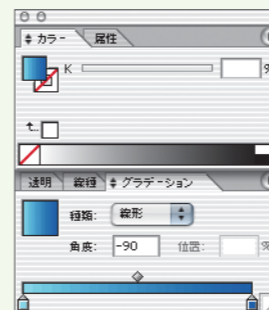
5 同様の手順で、雪模様のようなアイコンや指のアイコンも作成できる



1 アイコンの素材を用意する。素材が極端にないときなどは、ピクトグラムを使うと便利だ。今回は、公共施設などで一般的によく使われている標準案内用図記号の、「静かに (Quiet please)」を利用した



2 長方形ツールで7×5 cmの背景を作成し、[C40]から[C100/M50]に移行する線形グラデーションを適用する



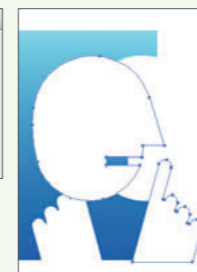
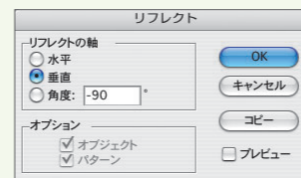
3 トレースしたピクトグラムを用意し、長方形の右側に配置する。思いきって大胆に配置すると効果的だ



5 文字ツールでタイトルを入力し、文字をアウトライン化する。さらに、ピクトグラムを背景と同じグラデーションで塗れば完成だ



4 リフレクトツールをダブルクリックし、[角度：-90°] [コピー]を実行し、反対側にも配置する



APPLICATION Illustrator 10 FONT Waza No. 114

効果的なレイアウトで見せるさわやかなピクトグラム

- ピクトグラムをシンメトリーに配置する
- 思いきって記号を大きく使う
- ピクトグラムが目立つよう、背景は控えめにする

制作・文：wasavi-design